

日医発第 305 号（健Ⅱ）
令和 4 年 4 月 27 日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 范 敏

ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの保有状況に係る
報告について

今般、厚生労働省より、ワクチンの現状について、改めて国、都道府県及び市町村間で認識を共有するため、医療機関等の接種会場に配布したワクチンの保有状況に係る報告への協力を依頼する旨、各都道府県等衛生主管部（局）宛て別添の事務連絡がありましたのでご連絡申し上げます。

本事務連絡では、医療機関等の接種会場においては、V-SYS のトップ画面で「ワクチン廃棄量等の報告」を選択し、「在庫量の報告」欄に本年 5 月 9 日（月）0 時（8 日（日）24 時）時点で保有しているバイアル数を、本年 5 月 9 日（月）中に入力するよう求めています。ただし、入力 は 5 月 9 日（月）10 時以降に行うこととしています。

また、保有状況が未回答の医療機関等の接種会場に対し市町村が追加のワクチンを分配しない場合があること、自治体がワクチン分配量を調整する際に本報告による保有状況を考慮しても差し支えないこと、報告に誤り等があった場合には 5 月 9 日（月）中に適宜修正し保有状況を正確に入力すること等に留意することとしています。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会および関係医療機関等に対する情報提供について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

事務連絡
令和4年4月21日

各

都道府県
市町村
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの保有状況に係る報告について
(依頼)

予防接種行政について、日頃より御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今般、ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの現状について、改めて国、都道府県及び市町村間で認識を共有するため、医療機関等の接種会場に配布したこれらのワクチンの保有状況に係る報告に御協力いただきますようお願いいたします。

記

1 報告内容

本年5月9日0時(8日24時)時点のファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの保有状況(バイアル数(本数))

- ※ ファイザー社ワクチン、武田/モデルナ社ワクチンともに、接種予約を受け付けているか否かにかかわらず、全数を報告すること。
- ※ 武田/モデルナ社ワクチンについては、職域接種会場における保有状況は報告不要。
- ※ 小児(5歳から11歳)用ファイザー社ワクチンについては報告不要。

2 報告期限

本年5月10日(火)15時まで

(医療機関等の接種会場におけるV-SYSの入力期限は、本年5月9日(月))

- ※ 本年5月9日(月)10時までに、システム側で一旦過去の入力実績を削除する操作を行うため、入力は必ず本年5月9日(月)10時以降に行うこと。(過去の入力実績との混同を避けるための措置)

3 報告方法

(1) 医療機関等の接種会場

医療機関等の接種会場は、V-SYSにログインした後、トップ画面で「ワクチン廃棄量等の報告」を選択し、「在庫量の報告」欄に、本年5月9日0時（8日24時）時点で保有しているファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンのバイアル数（本数）を入力すること。また、保有量が0の場合には、未入力と区別するために0と入力すること。

(2) 都道府県

医療機関等の接種会場が（1）の作業を終了したことを確認した後、V-SYSでレポート（レポート名「R212_市町村別ワクチンの保有状況（在庫量）」）をcsvファイルで出力の上、同ファイルをメールで厚生労働省健康局健康課予防接種室に提出すること。アドレスは以下のとおり。

提出先メールアドレス：vac-stock@mhlw.go.jp

4 留意事項

(1) 追加接種に用いるワクチンの分配量については、本報告内容をもって、今後、都道府県へのワクチンの分配量を増減させる対応は行わない。

ただし、より正確に現状を把握するという本報告の目的を達成するため、保有状況について未入力の医療機関等の接種会場に対して、市町村が追加のワクチンを分配しない場合があり得ることに留意すること。

(2) 都道府県から市町村、市町村から医療機関等の接種会場へワクチンの分配量を調整する際に、本報告により把握したワクチンの保有状況を考慮することは差し支えない。

(3) 「在庫量の報告」欄については、上書きにより情報を更新することが可能であるため、誤り等があった場合には、本年5月9日（月）中に適宜修正するなどして、保有状況を正確に入力すること。

5 今後の予定

今後も必要に応じて、今回と同様の報告を求め、ワクチンの保有状況を把握することとするが、次回以降の対応については、予め御案内した上で実施することとする。

ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの保有状況の把握について

概要

対象：ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチン

目的：ワクチンの現状を確認する観点から、医療機関、大規模接種会場等の接種会場に配布したワクチンの保有状況を把握し、国・都道府県・市町村で共有すること。

時期：2022年5月9日0時（8日24時）時点の保有状況について、各都道府県に報告を求める。
（報告期日5/10(火)15:00）

なお、確認結果を理由に各都道府県へのワクチンの分配量を減らす対応は行わない。

ただし、より正確に現状を把握できるよう、保有状況が未回答の接種会場に対して、市町村が追加のワクチンを分配しない場合がある。

情報収集のツールについて

医療機関等の接種会場

5月9日0時（8日24時）時点の保有のワクチン本数を入力

【入力期間】
5/9（月）

ただし10時以降に行うこと



都道府県・市町村

- 保有状況の把握
- 医療機関等の回答状況の把握

レポート
出力結果
.csv

都道府県から国に提出（提出期日：5/10（火）15:00）

各医療機関の入力欄画面のイメージ

在庫数の報告

	ファイザーワクチン
保有在庫ワクチン バイアル本数(累計)	10本

5月9日0時（8日24時）時点の保有量（バイアル数（本））を入力

保有状況の入力方法

■ ワクチンの在庫量を下記手順にてご報告ください

Step① V-SYSへログイン



salesforce

ユーザ名

パスワード
.....

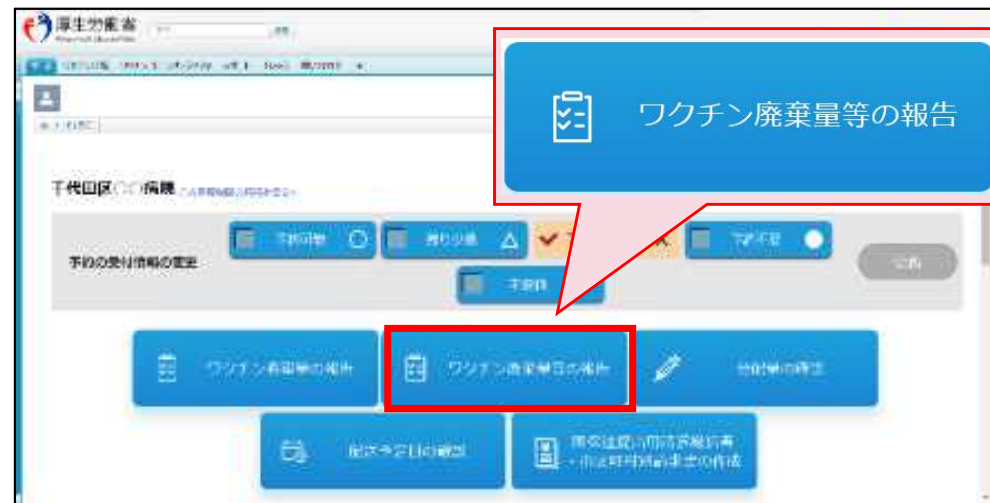
ログイン

ログイン情報を保存する

パスワードをお忘れですか?

<https://v-sys.my.salesforce.com/>

Step② 「ワクチン廃棄量等の登録」ボタンをクリック



Step③ ワクチンの種類を選択後、画面最下部の「在庫量の報告」欄へ

対象医療機関・接種会場

大規模用医療機関

対象ワクチンの種類

武田/モデルナ(大規模接種)

追加接種（3回目接種）の接種実績等の報告

12月3日時点の接種実績をご登録ください

3回目接種実績（累計）

モデルナワクチン

0 回

ファイザーについて報告する場合はここで「ファイザー」を選択し、以下同様にご入力ください。なお、「ファイザー（5歳以上11歳以下）」については入力不要です。

「武田/モデルナ」と「武田/モデルナ(大規模接種)」が両方選択可能な場合は、どちらを選択いただいても結構です。

Step④ 「在庫量の報告」欄へ在庫ワクチン数を「本数」単位にて入力し登録ボタンを押して登録

在庫量の報告

モデルナワクチン

報告時点のバイアル本数

10 本

本数（バイアル数）を入力。

登録ボタンを押す。

登録

キャンセル

保有状況の把握に関するよくあるご質問

Q1. ワクチンの保有状況を踏まえて、都道府県から市町村への分配量、市町村から医療機関等への分配量を調整してよいか？

- ▶ 分配量を調整する際、ワクチンの保有状況を考慮することは差し支えありません。
- ▶ なお、国から各都道府県へのワクチンの分配量については、確認結果を理由に減らす対応は行いません。

Q2. V-SYSへの入力は5月9日（月）9時に行っても構わないか？

- ▶ 過去の入力実績との混同を避けるため、5月9日（月）10時までにシステム側で一旦過去の入力実績を削除する操作を行いますので、入力は必ず5月9日（月）10時以降に行ってください。

Q3. V-SYSへの入力内容に誤りがあった場合は訂正可能か？

- ▶ 上書きにより情報を更新することが可能ですので、誤り等があった場合には、5月9日（月）中に適宜修正するなどして、保有状況を正確にご入力ください。

Q4. ファイザー・モデルナ両方を取り扱う会場の場合、1会場につき2回入力が必要か？

- ▶ お見込みのとおり2回入力が必要です。なお、ファイザー・モデルナの保有量を逆に報告することがないように、くれぐれもご注意ください。

Q5. V-SYSへのログインができない等の相談にはどのように対応すればよいか？

- ▶ V-SYSマニュアル中の、「こんなときには」の章をご参照頂くようご案内ください。それでもログイン出来ない場合にはサービスデスクをご案内ください。
⇒**V-SYSサービスデスク 0570-026-055（8:30~19:00 平日のみ）**
※つながりにくい時には、V-SYSホーム画面にある問合せフォームよりお問合せをお願いします。